特殊詐欺の予兆事案について

蔵王町と白石市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

4月3日(木)午後2時50分ころ、蔵王町内のお宅の固定電話機に、国税局を装う女から「正式な手続きをしないと、あなたが脱税で警察に逮捕されてしまいます。 ブラックリストにも載りますよ。ガイダンスに従って1、2、3と操作してください」などと特殊詐欺の予兆電話がかかってきています。

4月8日(火)午後2時ころ、白石市内のお宅の固定電話機に、市役所職員を装う者から「被災地に救援物資を送るので、何かありませんか。後で取りに行きます。もう一度電話するので準備しておいてください」などと不審電話がかかってきています。 〇県内では、警察官や官公署の職員を装った者から、特殊詐欺の予兆電話がかかってきています。

- ○犯人はトークアプリ (SNS) のビデオ通話に誘導し、偽の警察手帳や逮捕状を見せて「あなたに逮捕状がでている」などと不安をあおってくることがあります。
- ○警察が「逮捕されたくなければお金を振り込んで」などと要求することは絶対にありません。
- ○このような電話がかかってきたら、詐欺を疑い、話の途中でも電話を切って、家族 や最寄りの警察署に相談しましょう。